

都立高校公開講座（2023・令和5年度）

「オペラとヨーロッパの社会」

講師紹介	担当教科	講座の日時と場所
小平南高校 岡田信昭	社会科 公民科	11月4日(土)・11月18日(土) 13:30～ 視聴覚教室

・概要 有名なオペラを取り上げ、作曲された歴史的社会的背景を考え、DVDで鑑賞します。

・説明

18世紀からヨーロッパで盛んに作曲されたオペラは、序曲・間奏曲・アリア・ダンス・美術などあらゆるジャンルの音楽と台本を融合した数時間に及ぶ舞台総合アートです。有名な作品には魅惑的な名曲が詰まっています。聴くだけで十分楽しめます。オペラは小説や史実をもとにしたストーリーが多く、社会や文化との関係が深いので、そのことを知るとオペラを通して時代を考えることもでき、作品の奥深さや精神性を感じられます。有名なオペラを取り上げ、日本語字幕のDVDで鑑賞しながら、作品のあらすじ、曲の背景にも触れて、社会とオペラを結び付ける教養講座です。

・取り上げる作品

昨年に続き、モーツァルトの『魔笛』と、20世紀のプッチーニの『トゥーランドット』を取り上げます。『魔笛』は、エジプトの山に迷った王子が魔法の笛を活用しながら様々な試練を克服していくファンタジーです。曲は、冒険を表す勇壮な曲や、鳥刺しパパゲーノの軽妙な性格を映す楽しい曲であふれています。一方でフリーメーソンの秘密を暴いたともいわれます。『トゥーランドット』は、北京の皇帝の娘で、自分に求婚する男に謎をかけて解けなければ首をはねる冷血なトゥーランドットに、異国の王子が求婚の謎解きにチャレンジするファンタジーです。音楽はエキゾチックな曲が多く、アイススケートでも使われるほどドラマチックかつロマンチックな曲です。それぞれが作曲者最後の作品です。講座では時代の説明と、全曲から抜粋して映像鑑賞をします。実際の舞台映像に触れてオペラの魅力を知っていただけたら幸いです。

・必要な道具

特にありません。広い教室で大きな画面と音を使うという、映画風の鑑賞スタイルになります。

・スケジュール

第1回 11月4日(土) 13:30～16:00 『魔笛』にみるヨーロッパの社会と思想

第2回 11月18日(土) 13:30～16:00 『トゥーランドット』にみる現代性

昇降口から入り、1階の視聴覚室までおいでください。 お問合せ 042-325-9331 岡田